



# 東洋大学百年史

部局史編



題字  
神作光一

# 東洋大学百年史

部局史編

## 凡 例

- 一 本書は『東洋大学百年史』（通史編Ⅰ・Ⅱ二卷、部局史編一卷、資料編Ⅰ上下・Ⅱ上下二卷四冊、年表索引編一卷、全六卷八冊）のうちの「部局史編」である。
- 二 記述の対象時期は、新制大学として発足する昭和二十四年から、一〇〇周年を迎えた昭和六二年度までを原則としたが、各部局の事情から、若干それ以降に触れたところもある。
- 三 本文の用字・用語は、原則として常用漢字、現代かなづかいを使用した。
- 四 本文中の年号は和暦を用い、必要に応じて（ ）内に西暦を併記した。
- 五 敬称・敬語は原則として省略した。
- 六 引用文は、本文中に挿入するときは「」で示し、その他の場合は行を改め、二字下げで示した。
- 七 出典の表記は、単行本・雑誌等は「」を用い、新聞・論文題名等は「」を用いた。

東洋大学百年史／部局史編／目次

凡例

第I部

第一編 新制大学学部

第一章 文学部

- 一 哲学科(5)
- 二 印度哲学科(20)
- 三 中国哲学文学科(34)
- 四 国文学科(51)
- 五 英米文学科(67)
- 六 史学科(86)
- 七 教育学科(102)

第二章 経済学部

- 一 経済学科(121)

第三章 経営学部

- 一 経営学科・商学科(171)

第四章 法学部

- 一 法経学部法学科(231)
- 二 法学部法律学科(233)
- 三 経営法学科(237)
- 四 学科とコース制(241)
- 五 教育方針・教育上の特色(247)

第五章 社会学部

- 一 社会学科(289)
- 二 応用社会学科(315)

第六章 工学部

- 一 機械工学科(355)
- 二 電気電子工学科(364)
- 三 応用化学科(375)
- 四 土木工学科(386)
- 五 建築学科(395)
- 六 情報工学科(406)

第七章 通信教育部

第八章 教職課程

439 415 355 289 231 171 121 5

第九章 教養課程	470
一人文学篇(470)	
二自然科学・保健体育篇(505)	
三工学部教養課程(522)	
第二編 大学院	
第一章 文学研究科	537
一 哲学専攻(537)	
二 仏教学専攻(542)	
三 国文学専攻(549)	
四 中国哲学専攻(修士課程)(555)	
五 英文学専攻(562)	
六 日本史学専攻(567)	
第二章 社会学研究科	573
一 社会学専攻(573)	
二 社会福祉学専攻(580)	
第三章 法学研究科	591
一 私法学専攻(591)	
二 公法学専攻(598)	
第四章 経営学研究科	607
一 経営学専攻(607)	
第五章 経済学研究科	621
一 経済学研究科設立前史(621)	
二 経済学研究科経済学専攻修士課程設置(625)	
三 経済学研究科経済学専攻博士課程設置(634)	
四 その後の発達(637)	
第六章 工学研究科	643
序(643)	
一 機械工学専攻(645)	
二 電気工学専攻(652)	
三 応用化学専攻(658)	
四 土木工学専攻(665)	
五 建築学専攻(671)	
第三編 短期大学	
序章	681



第一章	日本文学科	685
第二章	英文学科	693
第三章	観光学科	703
第四章	教養課程・教職課程	711

## 第II部

### 第一編 附属図書館

第一章	図書館	723
第二章	工学部分館	760
第三章	朝霞分館	769

### 第二編 附置研究所・センター

第一章	東洋学研究所	785
第二章	経済研究所	796
第三章	経営研究所	809
第四章	比較法研究所	823
第五章	社会学研究所	836
第六章	アジア・アフリカ文化研究所	848
第七章	工業技術研究所	862
第八章	児童相談室	871

第九章 情報科学研究教育センター	884
第一〇章 観光産業研究所	896
第三編 事務局	
第一章 戦災復興から再建へ	913
第二章 総合大学の基礎固まる	921
第三章 教養課程移行で大学紛争	934
第四章 創立一〇〇周年へ	950
第四編 附属学校	
第一章 姫路高等学校	973
第二章 牛久高等学校	993
第五編 校友会・父兄会	
第一章 校友会	1015
第二章 父兄会	1041
後記	1057

部局史部会歴代会員（昭和59年4月1日～平成2年3月31日 敬称略）

〔文学部〕 斎藤繁雄・広島一雄 〔経済学部〕 小倉欣一・岡本誓男・重富健一 〔経営学部〕 山内惣市・岩田博文・小椋康宏 〔法学部〕 松岡八郎・三野陽治・小関健二 〔社会学部〕 山下袈裟男・和田吉人 〔工学部〕 川村幹也 〔教養課程〕 大野正男 〔短期大学〕 村松友次・松園宣郎 〔事務局〕 朝川 仁・添野二男 〔校友会〕 佐久間兼次郎・望月武夫

〔部局史編〕 執筆者一覧（掲載順）

〔文学部〕 泉 治典・針生清人・河村孝照・阿部正次郎・中山尚夫・河地 修・奥井 潔・鬼頭清明・西村 誠 〔経済学部〕 菊浦重雄・重富健一・小倉欣一・穂本洋哉・島田悦子 〔経営学部〕 中山隆満・斎藤弘行・上野 喬・菅野康雄 〔法学部〕 浅野裕司 〔社会学部〕 喜多川豊字・松本誠一・広瀬英彦・山下袈裟男・村田宏雄・岩淵泰郎 〔工学部〕 上原邦雄・北村仁一・村山洋一・藤沼 弘・石井一郎・上杉 啓・中村慶一 〔通信教育部〕 大島建彦・早田芳郎・白川和雄 〔教職課程〕 西村 誠・岡田忠男 〔教養課程〕 桶谷秀昭・大野正男・青山晴雄・及川 浩 〔大学院文学研究科〕 泉 治典・田村晃祐・中山尚夫・河地 修・阿部正次郎・神田孝夫・鬼頭清明 〔大学院社会学研究科〕 高橋統一・山下袈裟男 〔大学院法学研究科〕 白川和雄・坂田期雄 〔大学院経営学研究科〕 涌田宏昭 〔大学院経済学研究科〕 小林端五 〔大学院工学研究科〕 上原邦雄・笠原英志・渡辺龍起・今川 宏・石井一郎・前田尚美 〔短期大学〕 宮田裕行・遠藤祥雄・佐々木宏茂・富岡定市 〔図書館〕 山内四郎・山崎正巳 〔附置研究所・センター〕 河村孝照・今井光太郎・疋田 聰・今井雅子・山田八千子・高橋則夫・圓谷勝男・水野 勝・藤木三千人・恩田 彰・米倉亮三・藤島 岳・関根敏博・木立義也・井上博文 〔事務局〕 大野文吉 〔附属学校〕 大久保 強・梨本 優 〔校友会〕 鈴木緑郎・磯部荀子 〔父兄会〕 小平邦彦

# 東洋大学百年史 部局史編

一九九三年五月三十一日 発行

編集 東洋大学創立百年史編纂委員会

東洋大学井上円了記念学術センター

発行 学校法人 東洋大学

〒112 東京都文京区白山五十二八―二〇

電話 〇三(三九四五) 七二二四

印刷 株式会社フクイン

〒112 東京都文京区千石四一七―一〇

電話 〇三(三九四六) 一五八一

©一九九三 東洋大学

